

平成二十八年  
一月三十一日【日】名古屋能楽堂

平成二十八年

第二回  
新春を寿ぐ  
江戸から現代へ  
邦楽と舞踊



清元美治郎

大阪生まれ。清元寿国太夫師に入門。後に清元一寿郎師にも師事。1965年清元美治郎の名を許される。NHK邦楽技能者育成会13期終了。三世今藤長十郎師他主宰の「創作邦楽研究会」に参加。荻江節三味線方を兼ねる。NHK「芸能花舞台」のテーマ曲作曲。一昨年度芸術選奨文部科学大臣賞、昨年度芸術祭大賞受賞。



吉住小三郎

東京にて能楽の家に生まれる。六代目吉住流家元夫人。幼少より古典芸能の世界に身を置き、名人と謳われた梅若實（祖父）五十五世梅若六郎（父）、嫁して吉住慈恭（祖父）と起居をともにし伝統芸能の薫陶を受ける。長唄三味線の演奏家として、1960年より日本の伝統音楽を国内外に紹介し普及に駆け巡っている。

出演者座談

主催 日本の伝統文化をつなぐ実行委員会



平成二十七年度  
文化遺産を活かした地域活性化事業